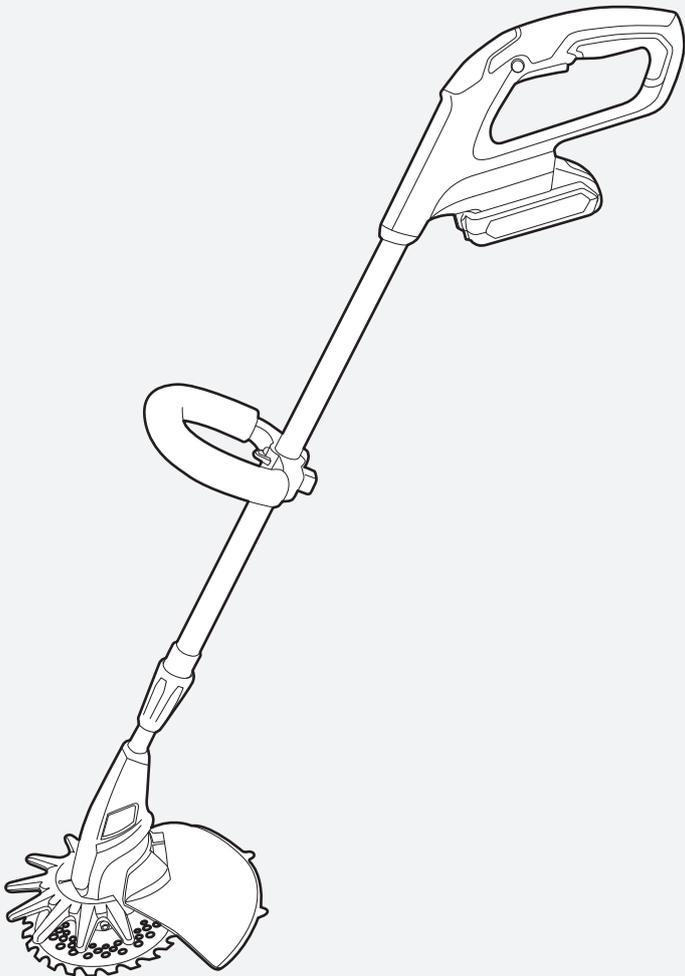


EARTH MAN<sup>®</sup>

アースマンシリーズ

18V 充電式

# 2WAY グラストリマー GGT-180LiA



お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

## 取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」の内容をご確認・ご了承ください。  
また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

### 目次

<b>お使いになる前に</b>	<b>1</b>
安全にお使いいただくために	
園芸充電工具を安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
<b>本製品について</b>	<b>9</b>
各部名称およびセット内容	
用途	
仕様	
<b>使用前の準備</b>	<b>11</b>
充電方法	
安全カバーの取り付け方	
フロントガードの取り付け方	
ハンドグリップの取り付け方	
ポールの伸縮調整方法	
刈刃の取り付け方/取り外し方	
ブレードの取り付け方/取り外し方	
<b>使い方</b>	<b>19</b>
操作方法	
<b>お手入れ</b>	<b>23</b>
お手入れと保管方法	
<b>お買い上げの後に</b>	<b>26</b>
別売品のご紹介	
保証書	

# お使いになる前に

## 安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や、正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 <b>注</b>	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

## 園芸充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「バッテリーパック」・「内蔵バッテリー」を含みます。

### **警告**

#### 1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

#### 2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。直流電源や発電機・インバータ電源・仮設電源では使用しないでください。
- 温度が10℃未満、または35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な所・雨中・粉じん・ゴミなどが多い所・異常な振動または衝撃が発生する所では充電しないでください。
- 換気の良い所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」などの不具合が発生しましたら、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

### 3.バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋などに一緒にして保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートする恐れがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

### 4.バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・ケガの原因)

### 5.バッテリーの液が目に入ったら、ただちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

### 6.使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

### 7.作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

### 8.作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体やガスのある所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

### 9.作業者以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

### 10.作業に適した服装で作業してください。

- 保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- ヘルメット・ゴム手袋・滑り止めのついた履物などを着用し、作業に適した服装(すじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

# お使いになる前に(続き)

## 11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆらみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などが無いことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

## 12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

## 13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されている事を確認してください。

## 14. 作業に合った使い方をしてください。

- 指定された用途以外に使用しないでください。

## 15. 無理な使用(取扱説明書に記載されている用途以外)をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 足場の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

## 16. 感電に注意してください。

- 濡れた手で組み立てたり、充電器の電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)
- 本製品は防水・防雨構造ではありません。本製品に水をかけないでください。

## 17. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は機体のモーターや充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災の原因)

## 18. 充電器などのコードの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高温の物・油や角のところがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)破損したときはお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 作業員以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

## 19. 不意な始動はさけてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(ケガの原因)
- 使用しない場合や作動すると危険な場合はバッテリーを本体から抜いてください。

## 20. 機体作動部には触れないでください。

- 作業中は本体の可動部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

## 21. 作動している状態のまま放置しないでください。

## 22. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。

## 23. ヤケドに注意してください。

- 作業直後は、本体や可動部が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

## 24. 定期的に点検してください。

- 充電器の電源プラグや本体・充電器の通気孔にほこりや粉塵などが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

## 25. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリー・充電器を、温度が50℃以上に上がる可能性のある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。(破裂・故障の原因)

## 26. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。指定のパーツや純正品を使用してください。

## 27. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切って作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。  
また、他の人に貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

## 注意

### 1.本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(破損・故障の原因)

### 2.騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

### 3.こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

### 4.高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

### 5.その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

## 本製品を安全にお使いいただくために

### 警告

1. 指定の充電器・バッテリー・刈刃(ブレード)以外は使用しないでください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
2. 使用中は、本体を確実に保持してください。また回転部分を腰より上にあげないでください。
3. 使用中は、回転部に手足や顔などを近づけないでください。また、スイッチを切っても刈刃(ブレード)は数秒間、惰性で回っていますので注意してください。ケガの原因になります。
4. 本製品の使用用途は雑草の刈込・芝生や柔らかい草の刈り込み作業用です。枝打ち作業・壁や岩などに生えている草刈作業などには、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
  - ケガや事故の原因になります。
5. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中は半径15m以内に人を近づけないでください。ケガの原因になります。
6. 作業中は保護メガネなど保護具を着用してください。また必ず長靴や長ズボンを履いて作業してください。また、安全カバーは必ず指定する位置に取り付け、確実に固定しているか確認してください。
  - 小石などが飛び散ったときなど、ケガの原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂・変形があると、ケガの原因になります。
8. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、ただちにスイッチを切り使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
9. 雨中での作業や雨上がり、水やり(散水)直後の濡れた草の刈り込み、強風するときおよび夜間の使用はしないでください。感電・ケガ・事故の原因になります。
10. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

# お使いになる前に(続き)

11. バッテリーは破裂・発火・発煙の恐れがあります。次のようなことを守ってください。

- 端子に金属類を接触させないでください。
- 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
- 雨や水に濡らさないでください。

12. ガソリン・ガス・塗料・接着剤など、爆発・引火の恐れがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

13. 火災の恐れがあります。次のようなことはしないでください。

- ダンボールなどの紙類・座布団などの布類・畳・カーペット・ビニールなどの上では充電しないでください。
- 充電器の通気孔を充電中にふさがないでください。また通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

14. 充電器のバッテリー挿入部には充電用端子があります。金属片・木などの異物や水を入れないでください。

15. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

16. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

17. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクドウ症の原因になります。目安として30分間の作業に10～20分間の休憩をとってください。

18. 刈り込みをする前に、小石・針金・空きカンなどの異物を取り除いてください。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬケガの原因になります。

- 回転中にブレードに異物があたると異物が跳ね飛ばされ、ケガや周囲の物を壊す原因になります。

19. スイッチを入れるときは、刈刃(ブレード)が地面に触れないようにしてください。

- スイッチを入れると同時に刈刃(ブレード)が回転し、地面の小石などが跳ね飛ばされ、ケガの原因になります。

20. 安全ロックボタンを押した状態で固定しないでください。

- セーフティー機構が働かず、ケガの原因になります。

21. 回転軸に草などが巻きついたときは、ただちにスイッチを切り、必ず回転が停止したことを確認してからバッテリーパックを抜き、草を除去してください。取り除いたはずみの不意の回転で思わぬ事故・ケガにつながります。

## ⚠ 注意

1. 刈刃(ブレード)や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと外れたりし、ケガの原因となります。
2. 作業前にブレードに摩耗・亀裂・破損がないか点検してください。
  - ブレードの機能を果たさないばかりでなく、破損によるケガの原因になります。
3. むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。設計された速度で安全に作業を行ってください。本製品や付属品に設計されていないような作業はしないでください。
4. 作業中は、通気孔が草などでふさがっていないか点検し、ふさがっている場合は取り除いてください。
  - モーター故障の原因になります。
5. 作業中は、刈刃(ブレード)の固定部が地面に接しないようにしてください。
  - 地面の小石などが跳ね飛ばされ、ケガの原因になります。
6. 刈刃(ブレード)の交換やお手入れのときは、手袋などで手を保護してから行ってください。ケガの原因になります。
7. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、ただちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると破裂・発火・発煙の恐れがあります。
8. 殺虫剤などの薬品が本体についたままにしないでください。破損や亀裂が生じる恐れがあります。
9. ブレードは、温度変化の大きい所や、直射日光下のあたる所で保管・放置すると、劣化し、もろくなったり折れやすくなったりします。悪条件な所では保管しないでください。袋に入れて屋内で保管してください。
10. フル充電状態のバッテリーを再充電しないでください。
11. 充電器およびバッテリーが熱を持ったままでは正常に充電ができません。
  - 充電する前に、必ずバッテリー・充電器が十分冷めていることを確認してください。
  - 1台の充電器で複数の充電を続けて行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、30分以上冷ましてから行ってください。
  - 使用直後のバッテリーは過熱状態になっていますので、充電を行う前に必ず十分な冷却時間を設けてください。
12. バッテリーの連続使用は2個までにしてください。(故障の原因)
13. 本体は常温(5℃~40℃)で使用してください。

## ◇ 注

### 充電器・バッテリーパックについて

- 充電中、充電器やバッテリーはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
- 新品や長期間充電されていなかったバッテリーは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- モーターの特性上、使用中に通気孔内部から火花が見えることがありますが故障ではありません。

# 本製品について

## 各部名称およびセット内容

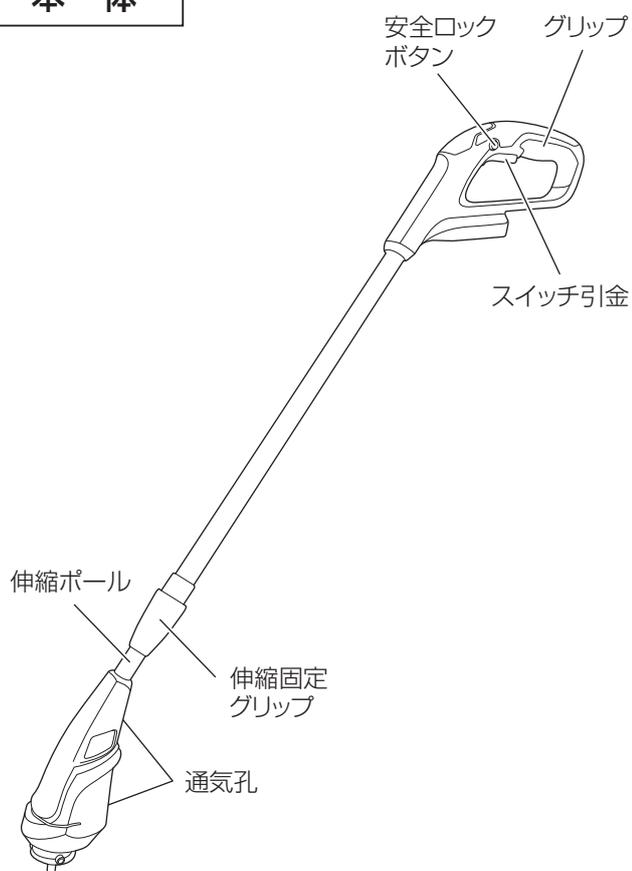
### 要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容についてご確認ください。

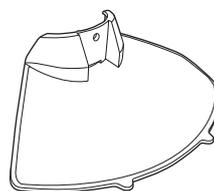
- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。

#### 本体



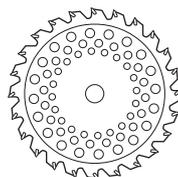
#### 付属品



安全カバー×1



フロントガード×1



チップソー外径160mm×24P  
(内径20mm・板厚1.0mm)×1



ブレード×10



軸ガード  
×1



ワッシャー  
×1



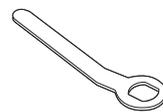
ロックナット  
×1



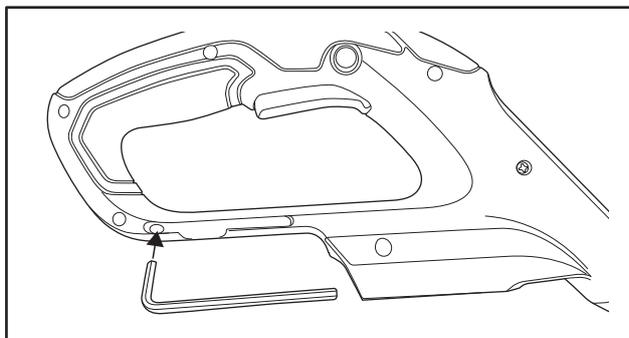
蝶ネジ(短)×1



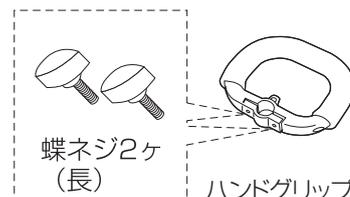
軸固定ピン×1  
※グリップ下面に  
収納されています。



スパナ×1



収納袋×1  
※付属品などの収納に  
お使いください。

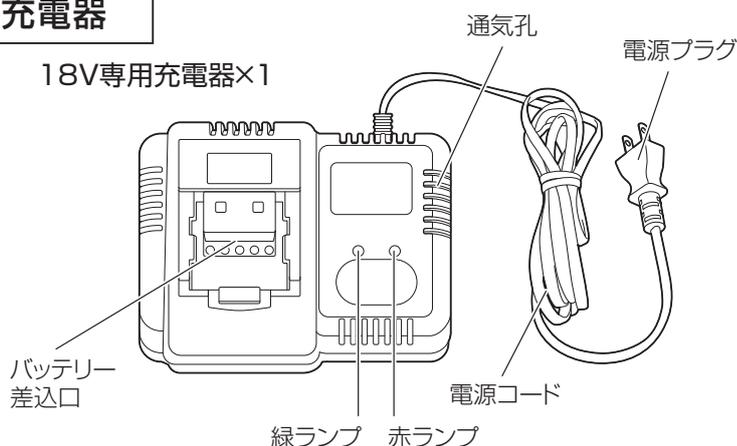


蝶ネジ2ヶ  
(長)

ハンドグリップ×1

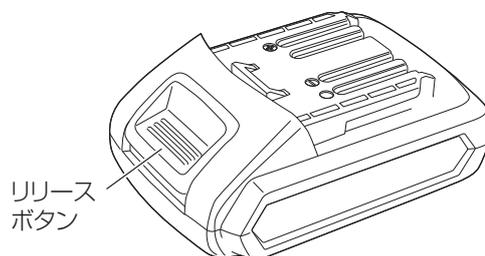
## 充電器

18V専用充電器×1



## バッテリーパック

18V専用バッテリーパック×1



## 用途

◆茂った草や太径雑草の刈り込みに。柔らかい草や、庭木・塀・縁石のキワ刈りに。

※枝打ち作業・壁や岩などに生えている草刈り作業などには、絶対に使用しないでください。

## 仕様

## ●本体 GGT-180LiA

モーター電圧	DC 18V
回転数	約6,300min <sup>-1</sup> (チップソー) 約6,600min <sup>-1</sup> (ブレード)
刈り幅	約φ160mm ※1
運転時間(無負荷時)	約35分※2
サイズ	長さ：約 960～1,260mm ※3
	幅：約 220mm
	高さ：約 800～1,040mm ※3
質量	約 1.8 kg (バッテリーパック含む)

※本製品は専用バッテリー(BP-1803LiG)以外使用できません。

※1 ブレードは新品ブレード使用時

※2 無負荷とは、草を刈らない空回しでの状態です。

数値は目安ですのでバッテリーパックの充電状態や草の種類、刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

※3 伸縮によって異なります。

※4 気温・バッテリーパック残量によって充電時間が変化します。

充電完了時、充電器の赤ランプが点滅から点灯へ変わります。

## ●刈刃(チップソー)

外径	径	160mm
刃数	数	24P
穴径	径	20mm
厚さ	さ	1.0mm
刈込幅	幅	約160mm

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

また写真・イラストと商品が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ●充電器 BC-1801LiG

電圧	AC 100V
周波数	50/60Hz
出力電圧	DC 18V
充電時間	約1時間※4
コード長	約1.8m

## ●バッテリーパック BP-1803LiG

電池種類	リチウムイオン
電圧	18V
容量	2.0Ah

# 使用前の準備

## 充電方法

### 警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油などで損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、または35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

### 注

- お買い上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。(スイッチを操作すると作動する恐れがありますので注意してください。)ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にゴミづまりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2～3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

### バッテリーパックの取り外し・取り付け方

#### ●取り付け

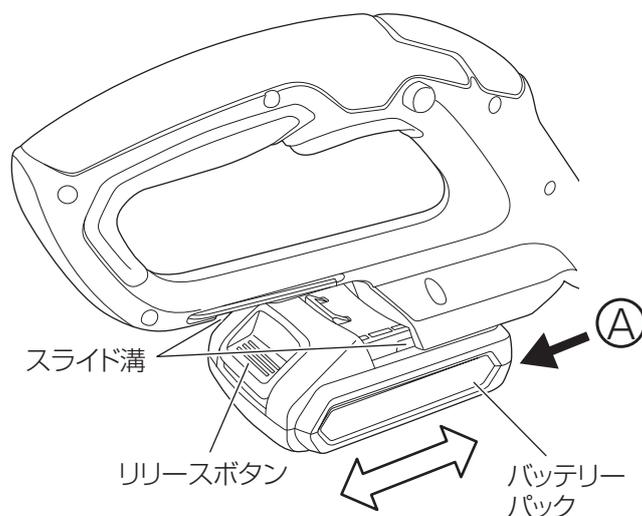
本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

#### ●取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押して、スライドさせて取り外してください。

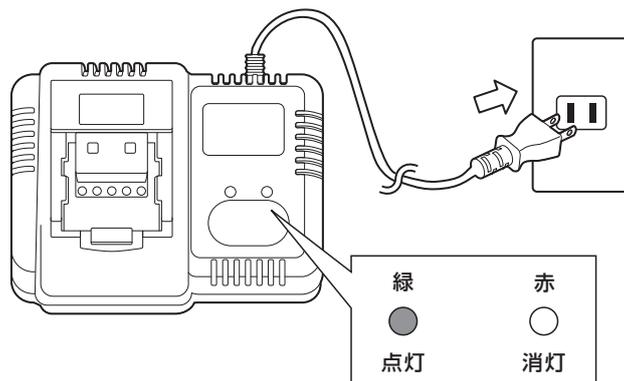
※バッテリーパックが取り外しづらいときは、本体をしっかり持ち、バッテリーパックの側面(右図 ① 面)を押しながら、バッテリーパックのリリースボタンを押してスライドさせてください。



「カチッ」と音がするまで押し込む

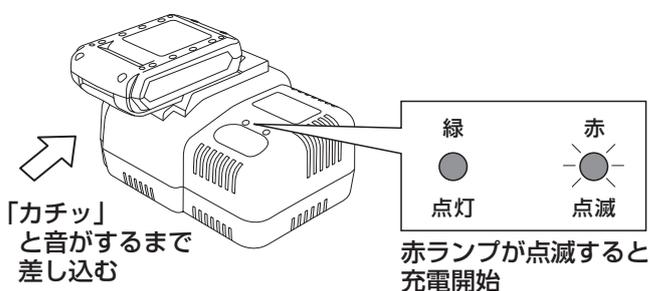
## 充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。緑ランプが点灯することを確認してください。



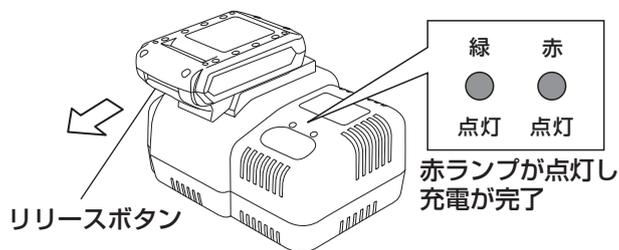
2. 本体への取り付けと同じ要領で、バッテリーパックを充電器の差込口に奥までしっかりと差し込んでください。充電が始まると、赤ランプが点滅します。

※バッテリーパックがフル充電されている場合は赤ランプは消灯したままです。

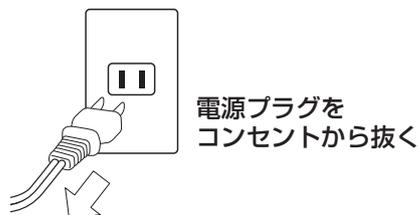


3. 約1時間で充電が完了すると、赤ランプが点灯します。充電が完了したら、リリースボタンを押してスライドさせてバッテリーパックを充電器から取り外してください。

※充電中、充電完了時に関係なく、充電器が通電している間は緑ランプは常時点灯しています。

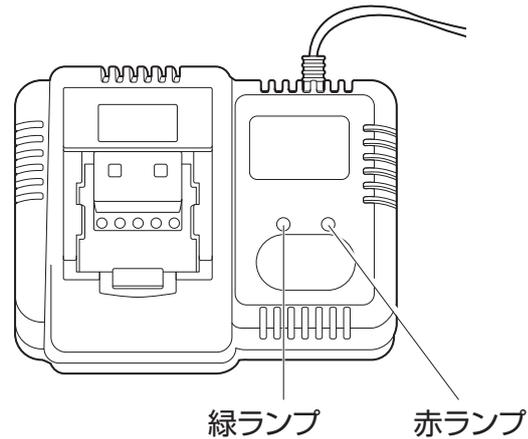


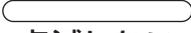
4. 充電が完了したら、必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分に熱を冷ましてください。



# 使用前の準備(続き)

## 充電器のランプ表示について



ランプ色	点滅状態	状態
緑	 点灯	通電中 ※点灯しない場合は故障の恐れがあります。
赤	 長点滅	充電中 (1秒間に約1回点滅)
	 点灯	充電完了
	 点滅しない	バッテリーパックがフル充電されている バッテリーパックの温度が高い ※使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため、充電することができません。
	 短点滅	異常終了 (1秒間に約3回点滅) ※バッテリーパック故障の恐れがあります。

### ⚠ 注意

#### 赤ランプが点滅しない場合

- バッテリーパックがフル充電されています。
- バッテリーパックが熱を持っているため、充電できません。室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

#### 充電時間が短すぎる場合

- 充電時間が規定時間(約1時間)に大きく満たない時間で終了してしまう場合、充電異常になっていた恐れがあります。バッテリーパックや充電器を十分に冷ましたうえで再度充電を行ってください。それでもフル充電出来ない場合は、バッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。

#### 充電時間が長すぎる場合

- 充電時間が1時間を著しく超えても、充電が完了しない場合はバッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。ただちに使用を中止してください。

充電異常が復旧しない場合または、バッテリーパックおよび充電器の故障が考えられる場合は、ただちに充電器の電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止して、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

## バッテリーパックの寿命

- 約300回の充放電ができます。
- バッテリーパックは消耗品です。フル充電を行っても、能力が初期の半分以下になった場合は、そのバッテリーパックの寿命ですので使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用状況などによって異なります。
- バッテリーパックを保管する場合は、フル充電を行ったうえで保管してください。また、蓄電能力維持のため、3ヶ月に一度はフル充電を行ってください。

本製品に使用している蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーパックは、環境保護のため一般のゴミと一緒に捨てずに、最寄のリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



Li-ion

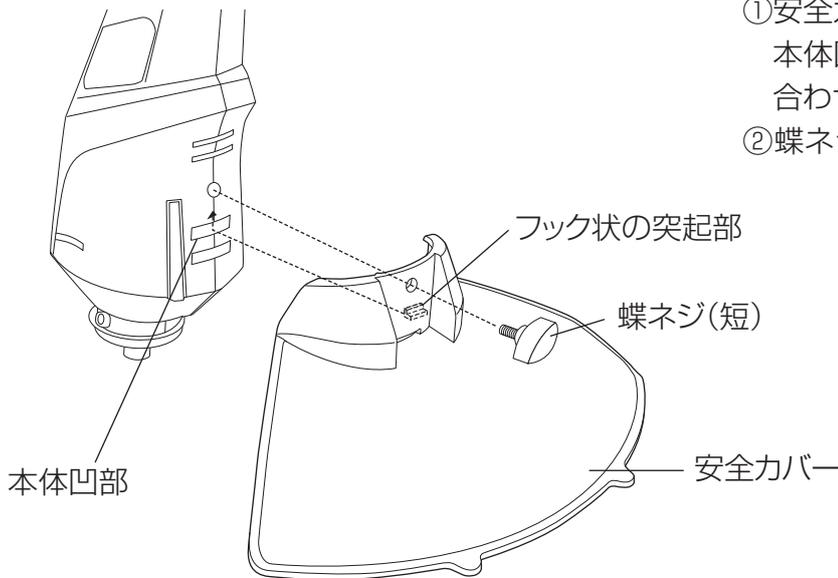
# 使用前の準備(続き)

## 警告

- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。

## 安全カバーの取り付け方

- 下記①～②の順序で行ってください。



- ①安全カバー取り付け面のフック状の突起部を本体凹部にはめ、上にスライドさせて穴位置を合わせます。
- ②蝶ネジ(短)で固定します。

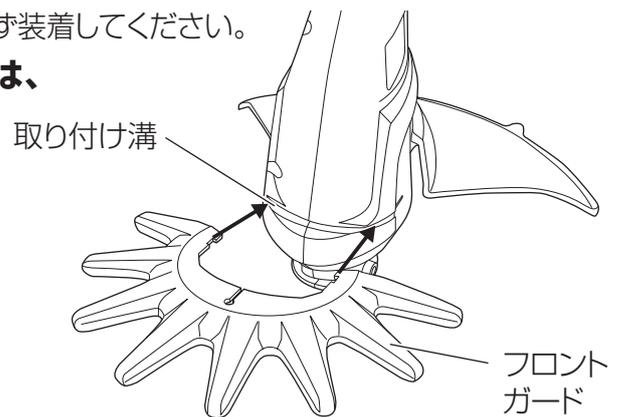
## フロントガードの取り付け方

刈刃(チップソー)を使用するときやキワ刈りをするときは必ず装着してください。

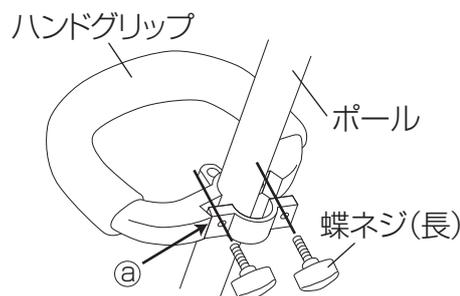
**キワ刈り以外の使用では草の長さや細さによっては、からみつく場合があります。必要に応じて使用してください。**

取り付けは作業中に外れることのないよう取り付け溝の奥までしっかり差し込んでください。

差し込んだあと、軽く引っぱって抜けないことを確認してください。



## ハンドグリップの取り付け方



ハンドグリップの取り付け位置は、作業がしやすい所に挟み、蝶ネジ(長)でしっかり締め付けて固定します。

※蝶ネジ(長)は、お買い上げ時ハンドグリップに取り付けてあります。

(注) ①の部分をくりかえし大きく曲げると、スジなどがはいることがあります。

蝶ネジ(長)でポールに固定するには問題ありません。

## ポールの伸縮調整方法

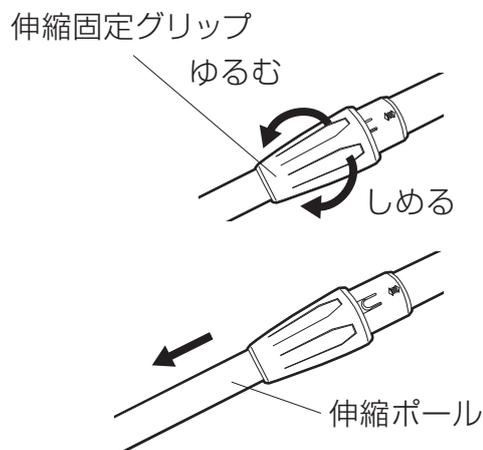
### 警告

- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。

### 注意

- 伸縮操作中ポールをねじったり無理に押したり引いたりしないでください。故障・破損の原因となります。
- ポールの伸縮は伸縮固定グリップを用いて固定・解除されます。伸縮固定グリップを固定しないで使用すると不意にポールが伸縮して、思わぬ事故につながります。注意してください。

- 1.ゆるむ方向へ伸縮固定グリップを回します。
- 2.伸縮固定グリップが緩んだら伸縮ポールを引きます。
- 3.固定したい位置でしめる方向へグリップを回し、しっかり締めます。



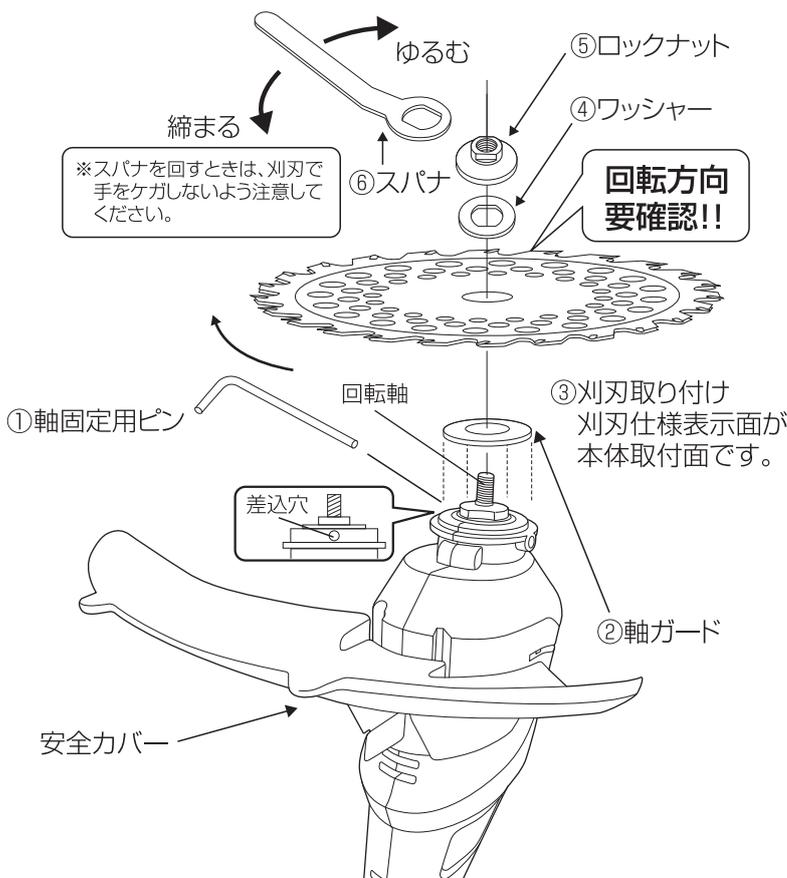
# 使用前の準備(続き)

## 刈刃の取り付け方

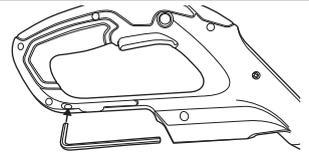


- 刈刃は鋭利です。取り扱い時には手袋を着用するなどして十分安全に配慮してください。
- 付属の工具を適切に使用し、締め過ぎ・締め付け不足にならないようにしてください。

下記①～⑥の順序で行ってください。



※軸固定用ピンはグリップ下面に収納されています。



- ① 軸固定用ピンを本体回転軸の根元の差込穴に差込み、回転軸を手で回し奥まで差し込める位置(軸固定ピンが貫通)で固定します。  
(注) 軸固定用ピンは奥まで差し込める位置が決まっています。しっかり差し込まれていない場合、軸固定用ピンの折れ、曲がりなど破損の原因となります。
- ② 軸ガードを回転軸に中心を合わせて凹面部を本体側に被せてください。  
(平面部: 刈刃側 / 凹面部: 本体側)
- ③ 刈刃を取り付けます。  
(刈刃は回転方向をよく確認して取り付けてください)
- ④ ワッシャーを回転軸の形状に合わせて取り付けてください。
- ⑤ ロックナットを取り付けてスパナでしっかり締めてください。(左回し・逆ネジ)
- ⑥ スパナ・軸固定用ピンを取り外すことを忘れずに  
・ 刈刃が回転するか } 確認してください。  
・ がたつきがないか }

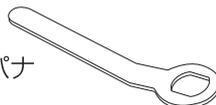
### 【要確認!】

使用した工具の外し忘れがないように注意してください。  
勢いよく飛び出してケガをしたり、モーター焼けによる発熱・故障がおこります。

軸固定用ピン



スパナ



## 取り外し方

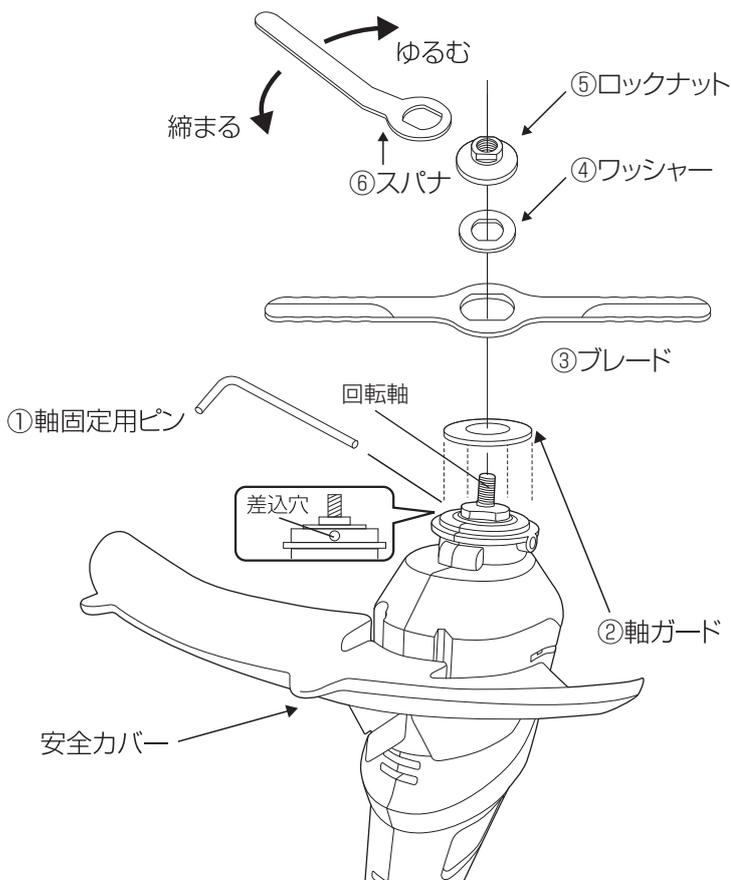
- 必ずスイッチを切り、本体よりバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。  
取り付けの逆の要領で行ってください。

# ブレードの取り付け方

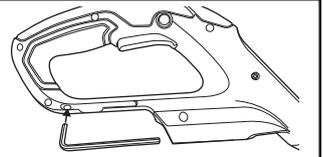


- ブレードは鋭利です。取り扱い時には手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。
- 付属の工具を適切に使用し、締め過ぎ・締め付け不足にならないようにしてください。

下記①～⑥の順序で行ってください。



※軸固定用ピンは  
グリップ下面に  
収納されています。



- ①軸固定用ピンを本体回転軸の根元の差込穴に差込み、回転軸を手で回し奥まで差し込める位置(軸固定ピンが貫通)で固定します。
- (注)軸固定用ピンは奥まで差し込める位置が決まっています。しっかり差し込まれていない場合、軸固定用ピンの折れ、曲がりなど破損の原因となります。
- ②軸ガードを回転軸に中心を合わせて凹面部を本体側に被せてください。  
(平面部:ブレード側/凹面部:本体側)
- ③ブレードを取り付けます。
- ④ワッシャーを回転軸の形状に合わせて取り付けてください。
- ⑤ロックナットを取り付けてスパナでしっかり締めてください。(左回し・逆ネジ)
- ⑥スパナ・軸固定用ピンを取り外すことを忘れずに  
・ブレードが回転するか } 確認してください。  
・がたつきがないか }

## 【要確認!】

使用した工具の外し忘れがないように注意してください。  
勢いよく飛び出してケガをしたり、モーター焼けによる発熱・故障がおこります。



## 取り外し方

- 必ずスイッチを切り、本体よりバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。  
取り付けの逆の要領で行ってください。

# 使い方

## 操作方法

### 警告

- 本製品は刈刃（ブレード）を高速で回転させる電動工具です。使用のときは細心の注意を払い、作業する環境を整え（雨中・雨上がり・散水直後の濡れている環境では使用せず、作業の邪魔になるものは移動、または取り除いてください。）、作業者は体調を考慮し（作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは、作業を控えてください。）、本体・付属品などの点検を十分にし（本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。）、作業に適した服装で行ってください。
- スイッチ引金に指をかけて運ばないでください。不意な始動によるケガの原因になります。
- 安全ロックボタンを押した状態で固定しないでください。セーフティー機構が働かず、ケガの原因になります。※1
- 刈刃（ブレード）の取り付け・取り外しのときは、必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。刈刃（ブレード）が回転して、ケガの恐れがあります。
- 本体にバッテリーパックを挿入するときは、スイッチ引金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。

### 注

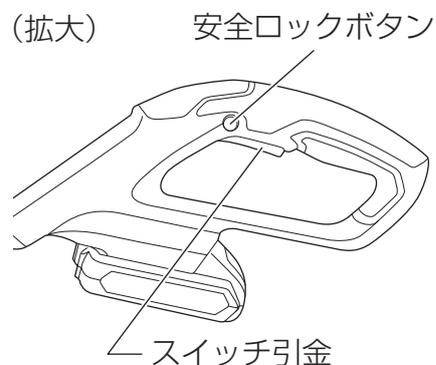
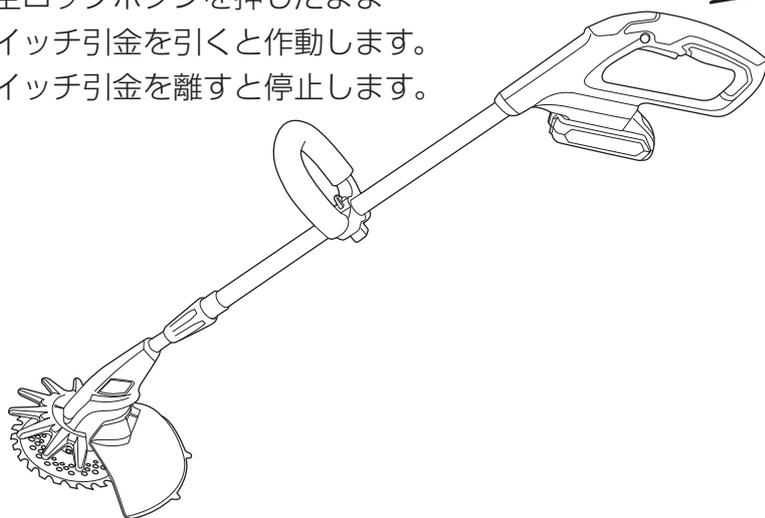
- 指定以外の用途（枝打ち作業・壁や岩などに生えている草刈作業など）に使用しないでください。ケガや故障の原因になります。
- 使用前に、刈刃（ブレード）がしっかり固定されているかどうか確認してください。
- 使用中、バッテリーパック残量が少なくなると刈刃（ブレード）の動きが遅くなり、切れ味が落ちます。

## ■スイッチ引金操作

### セーフティー機構※1

スイッチ引金は、安全ロックボタンを押さなければ入りません。

- ①安全ロックボタンを押したまま
- ②スイッチ引金を引くと作動します。
- ③スイッチ引金を離すと停止します。



## ■刈り込み方法

### 警告

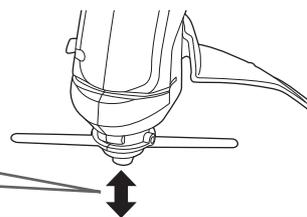
- 伸縮操作中ポールを回したり、無理に押したり引いたりしないでください。故障・破損の原因になります。
- ポールの伸縮は伸縮固定グリップを用いて固定・解除されます。伸縮固定グリップを固定しないで使用すると不意にポールが伸縮して思わぬ事故につながります。
- 刈り込みのときは、本体をしっかり保持してください。
- 使用中は、刈刃(ブレード)に手や顔などを近づけないでください。また、スイッチを切っても刈刃(ブレード)は数秒間、惰性で回転していますので注意をしてください。ケガの原因になります。
- 回転軸に草などが巻きついたときは、ただちにスイッチを切り、必ず回転が停止したことを確認してからバッテリーパックを抜き、草を除去してください。取り除いたはずみの不意の回転で思わぬ事故・ケガにつながります。

### 注

- 炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- 作業途中(休憩時など)に、本体を直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、モーター故障の原因になります。
- 本体を地面に強く押し付けてモーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、モーター故障の原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。
- 本体ヘッド部(モーター周辺)が熱くなるようでしたら、使用を中止し温度が下がるまで待ってください。
- 刈刃(チップソー)を使用するときやキワ刈りをするときはフロントガードを必ず装着してください。
- 刈刃(ブレード)を草の中に押し付けて一度に多量の草を刈ろうとしてもうまく刈れません。本体がブレるなどして大変危険です。また、刈刃(ブレード)や回転軸などに草が巻きついたときは、すぐに作業を止めてください。モーターに過剰な負荷がかかり、本体故障の原因になります。
- 作業中にモーター冷却用の通気孔に草が目詰まりしないように注意してください。モーター故障の原因になります。

- 刈刃(ブレード)を地面に対して平行にし、地面に接しないように作業をしてください。強い反発力に体勢を崩したり、小石などが飛散する恐れがあり大変危険です。(図1)

図1



- グリップとハンドグリップをしっかり持ち、スイッチ引金を引いて回転が安定したら刈り込み作業を開始します。

図2



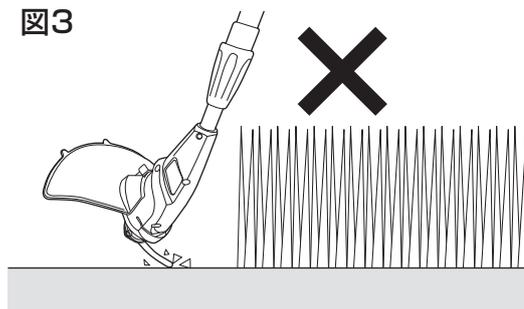
- 進行方向にゆっくり左右に振り、刈刃(ブレード)先端で草を刈りながら前方に進んでください。(図2)

# 使い方(続き)

## 【ブレード使用時】

- ブレードが地面を掘り返すような使い方はしないでください。(図3)

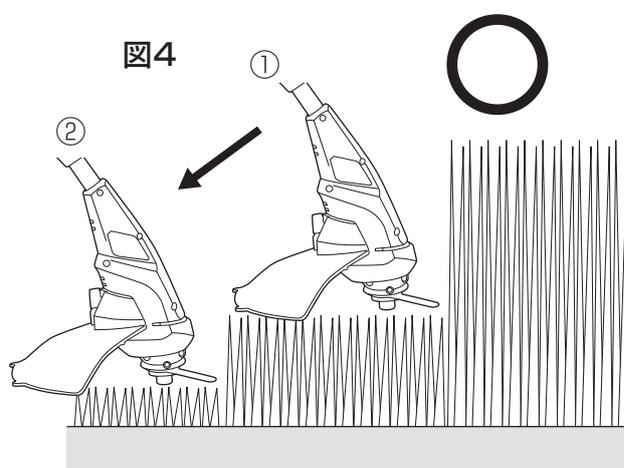
図3



- 高さのある草は上から数回に分けて刈ってください。(図4)

※10cm以上の高さのある草を一度に刈ろうとすると草が絡みつく場合がありますので注意してください。

図4



## ■キワ刈り方法

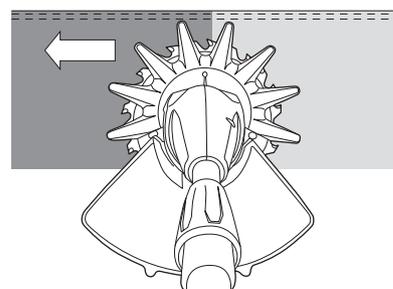
### 【フロントガード】

刈刃で縁石・フェンス・庭石などの周りを刈り払いするときはフロントガードを使用してください。

フロントガードの縁を縁石・フェンス・庭石に軽くあてながら刈刃が当たらないように慎重に刈り込んでください。

フロントガードは草の長さや細さによって絡みつく場合があります。

庭石に軽くあてながら、刈刃が当たらない様に慎重に



## ■保護機能について

根元に草が絡んでモーターが動かない場合など、モーター・バッテリーを保護するため自動的に運転を停止します。

一旦スイッチ引金を戻すと保護機能は解除されますが、以下の確認を行ったうえで再使用してください。

### 復旧作業手順

- ①スイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜き取る。
- ②根元に草が絡んでいる場合は草を取り除き、刈刃(ブレード)の刃先に変形が無いか確認する。  
◇注◇必ず保護手袋を着用して行ってください。
- ③バッテリーパックを本体に挿入して、動作を確認する。

※復旧作業を行っても動かない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

# お手入れ

## お手入れと保管方法

### ■バッテリーパック・充電器について

#### ⚠ 注意

●本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

●長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。

使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。

直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。

●バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。

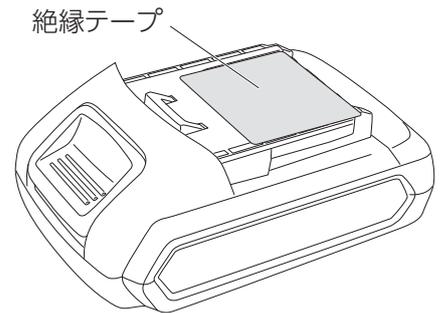
●フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。

●バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。

●フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。

●充電は10℃～35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。

●蓄電能力維持のため、3ヶ月に1度はフル充電を行ってください。



本製品に使用している蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーパックは、環境保護のため一般のゴミと一緒に捨てずに、最寄のリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



Li-ion

### ■本体について

#### ⚠ 警告

●お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

#### 各種ネジの点検

●各種ネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたら、しっかりと締めなおしてください。

## 清掃

- 作業後は、ブラシなどで刈刃(ブレード)や本体通気孔についた草や土を落としてください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。また、水をかけての丸洗いはしないでください。(破損・故障の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

## 保管

- 安全カバーに負担がかかるような保管はしないでください。安全カバーが変形したり破損する原因になります。
- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリーパック・充電器を温度が50℃以上に上がる可能性のある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

## ■ブレードについて

### 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

### 注

- ブレードは鋭利です。取り扱い時には手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。

**両刃形状**：ブレードが摩耗したら、裏返して使用することができます。

## 保管

- ブレードは温度変化の大きい所や、直射日光があたるところで保管・放置すると劣化し、破損しやすくなります。袋に入れて屋内で保管してください。
- ブレードの強度は経年劣化によって徐々に落ちてきます。使用前はブレードに異常がないか確認してください。

## ■刈刃について

- 刈刃の研磨作業は難しいため、新しい刈刃(替刃)と交換することをお勧めします。

## 保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所・またはカギのかかる所にきちんと保管してください。



# お買い上げの後に

## 別売品のご紹介

- 本製品をお買い上げの販売店又は、(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」よりお買い求めください。ご注文のときは、下記の品名・型式・JANをお伝えください。

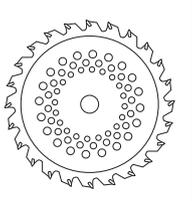
品名	18V充電式2WAYグラストリマー用 替ブレード 10枚入
型式	PB-110
JANコード	4907052 541474



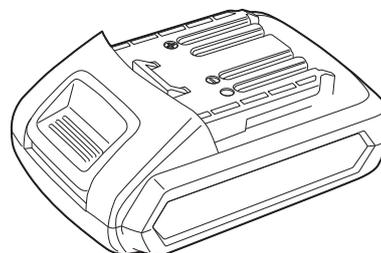
### ■交換用チップソー

同じ仕様(外径・内径・板厚)、同じ形状(刃の向きなど)のものをお選びください。仕様・形状が違う場合、ケガや故障の原因となります。

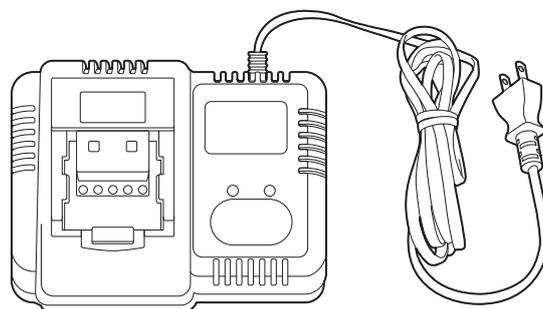
[チップソー] ※本製品にはチップソーが付属されています。

品名	電動刈払機専用草刈チップソー	
型式	TB-161	
仕様	外径160mm×刃数24P(内径20mm・厚さ1.0mm)	
JANコード	4907052 540637	

品名	EM 18V専用 バッテリーパック
型式	BP-1803LiG
JANコード	4907052 541726



品名	18V専用 充電器
型式	BC-1801LiG
JANコード	4907052 541382



# お買い上げの後に(続き)

## 保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM 18V充電式2WAYグラストリマー	お買上げ日	年 月 日
型式	GGT-180LiA	JANコード	4907052 541719
		保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書やレシート等を添付してください。		

### 保証規定

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。  
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
  - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
  - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
  - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
8. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。\*  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。  
\*製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

\*修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祝日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



#### ■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。